

兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 8号)

今回調査は潮時（上げ潮）もあり、大阪湾から流入する海水の影響がこの海域東部域で見られ、その海域では窒素は $5 \mu\text{g at} / \text{L}$ でした。一方、中央から西部域にかけて窒素は $3 \sim 4 \mu\text{g at} / \text{L}$ と前回（1/4）調査と比較しやや低い値を示しましたが、珪藻の発生量はこの海域全般に少ない状況です。

（水温） 漁場平均 9.7°C 。平年より 1.1°C 、昨年より 1.5°C とともに低い。（塩分） 平均 31.66psu 。前回（ 31.66 ）と同値。（栄養塩、珪藻） 寒気の南下による季節風がしばらく続いた後の調査ということもあり、この海域中央から西部域において窒素は $3 \sim 4 \mu\text{g at} / \text{L}$ であった。この海域では肉眼視（淡黄色の綿埃状）されるキートセロスの一種が見られるが、発生量は前回調査と比較し大きな増加はなく、それ以外の珪藻もわずかに確認される程度であった。東部域では珪藻はほとんど確認されず、窒素は $5 \mu\text{g at} / \text{L}$ と前回調査並の値で推移している。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.2	9.7	10.8	11.2
窒素	5.3	4.3	3.2	2.6
リン	0.59	0.51	0.48	0.46

(1/4) (1/19)

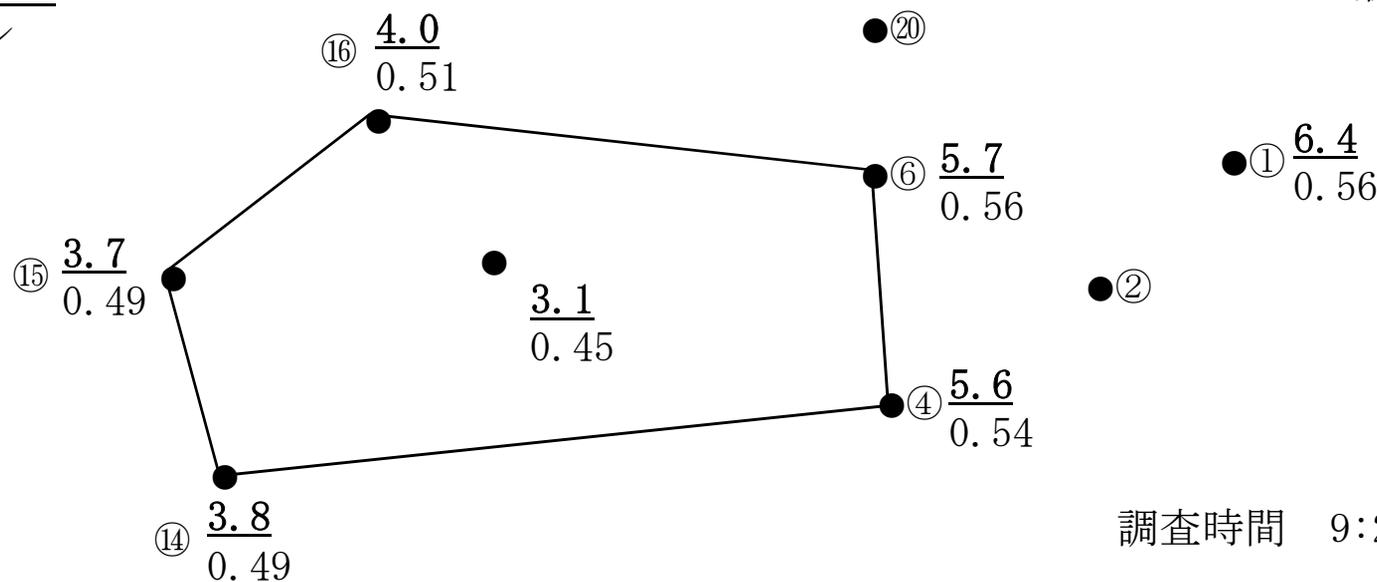
平成30年1月15日調査

栄養塩図

潮：上げ潮

窒素

リン



調査時間 9:29~10:16

(カンタマ① 7:30)

水温・塩分図

水温

塩分

